

複数チャンネル

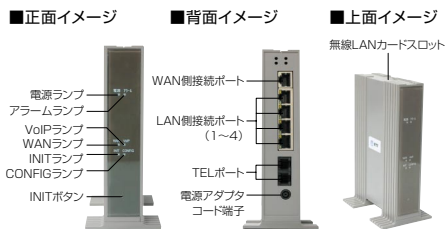
追加番号

テレビ電話

ご利用時の  
ひかり電話対応機器の  
設定について

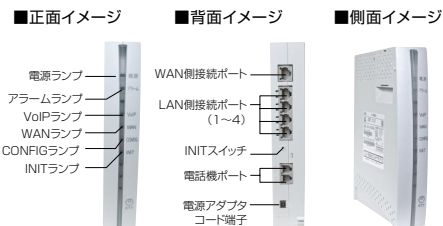
## ひかり電話対応VoIPアダプタ「AD-200SE」

機器名		AD-200SE
項目		
ハードウェア仕様		
インタフェース	WAN側	100BASE-TX/10BASE-T × 1
	LAN側	100BASE-TX/10BASE-T × 4
	電話機	アナログ回線×2 (RJ-11)
設定方法	WebブラウザによるGUI画面	
消費電力	最大15W以下	
動作環境	温度:5~40℃、湿度:5~85%	
外形寸法(mm)	71(W)×109(D)×168(H)	
質量(g)	約300g (電源アダプタ除く)	



## ひかり電話対応VoIPアダプタ「AD-200NE」

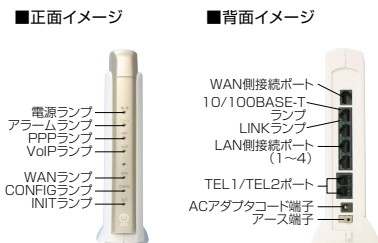
機器名		AD-200NE
項目		
ハードウェア仕様		
インタフェース	WAN側	100BASE-TX/10BASE-T × 1
	LAN側	100BASE-TX/10BASE-T × 4
	電話機	アナログ回線×2 (RJ-11)
設定方法	WebブラウザによるGUI画面	
消費電力	最大12W	
動作環境	温度:0~40℃、湿度:20~85% (結露しないこと)	
外形寸法(mm)	42(W)×177(D)×219(H) (突起部分を除く)	
質量(g)	約460g (電源アダプタ除く)	



## ひかり電話対応VoIPルータ「RT-200KI」

Bフレッツ マンションタイプ対応機器

機器名		RT-200KI
項目		
ハードウェア仕様		
インタフェース	WAN側	100BASE-TX/10BASE-T × 1
	LAN側	100BASE-TX/10BASE-T × 4
	電話機	アナログ回線×2 (RJ-11)
設定方法	WebブラウザによるGUI画面	
消費電力	最大12W	
動作環境	温度:0~40℃、湿度:20~85%	
外形寸法(mm)	70(W)×207(D)×216(H)	
質量(g)	550g (電源アダプタ除く)	



## 「AD-200SE/AD-200NE」「RT-200KI」の機能について

ひかり電話の付加サービス「複数チャネル」「追加番号」「テレビ電話」をご利用いただくためには、ひかり電話対応機器としてひかり電話対応VoIPアダプタ「AD-200SE/AD-200NE」(フレッツ・光プレミアム/フレッツ・光マイタウン)をご利用のお客さま)、またはひかり電話対応VoIPルータ「RT-200KI」(Bフレッツマンションタイプ)をご利用のお客さま)をご利用いただく必要があります。ひかり電話対応VoIPアダプタ「AD-200SE/AD-200NE」、ひかり電話対応VoIPルータ「RT-200KI」は、以下の機能をお使いいただけます。

### 「AD-200SE/AD-200NE」「RT-200KI」の機能

機能	概要
発信電話番号設定	「契約者電話番号」および「追加電話番号」の中から1つの電話番号を発信電話番号として設定できます。
着信電話番号設定	「契約者電話番号」および「追加電話番号」の中から複数の電話番号を着信電話番号として設定できます。
一斉鳴動	1電話番号を複数の電話機ポート等に着信番号として設定することにより、設定した電話機ポート等に該当する複数の電話機等を一斉に鳴動させることができます。
個別鳴動	1電話番号を1つの電話機ポート等のみ着信番号として設定することにより、設定した電話機ポート等に接続されている電話機等を個別に鳴動させることができます。
着信鳴り分け*	同一の電話機ポートに複数の着信番号を設定している場合は、着信番号ごとに鳴動音の鳴り分けを行うことができます。
内線通話	ひかり電話対応VoIPアダプタ/ルータに接続されている電話機等との間で内線通話ができます。
内線転送	通話をフッキング操作により保留したあとのダイヤル操作で、ひかり電話対応VoIPアダプタ/ルータに接続されている電話機等の内線番号を指定することにより、内線転送が行えます。

\*アナログ電話機がR/SIR (網から端末へ送信する呼出信号) 音源を具備している必要があります。

## 注意事項

### 重要!

- 「複数チャネル」「追加番号」等のご利用にあたり、ひかり電話対応VoIPアダプタ/ルータをお客さまご自身でお取り替えいただく場合は、当該サービスの工事時間以降すみやかにお取り替えください。工事時間を過ぎますと新しいひかり電話対応VoIPアダプタ/ルータに取り替えるまでの間、ひかり電話が発着信できなくなります。
- ★工事時間前にお取り替えいただいた場合、お取り替えいただいた時点から工事時間後、ひかり電話対応VoIP/ルータをお客さまご自身で再起動(電源OFF/ON)していただくまでの間、ひかり電話をご利用いただけません。
- 「追加番号」をすでにご利用のお客さまが、電話番号の追加や廃止をする場合、工事時間以降、必ずひかり電話対応VoIPアダプタ/ルータの再起動(電源OFF/ONなど)を実施してください。
- ★再起動いただきますと、電話番号の追加や廃止後の電話番号情報がひかり電話対応VoIPアダプタ/ルータに設定され、ご利用いただけるようになります。
- 「AD-200SE/AD-200NE」のLANポート1~4は、「フレッツフォンVP100/1000/1500」をひかり電話端末としてご利用の場合や「AD-200SE/AD-200NE」の設定時に使用します。インターネット等でパソコンをご利用になる場合は、加入者網終端装置(CTU)にパソコンを直接接続してご利用ください。
- 「AD-200SE/AD-200NE」「RT-200KI」にはTELポートが2ポート、LANポートが4ポートあり、その他「AD-200SE/AD-200NE」では無線LANカードをご利用いただけますが、「AD-200SE/AD-200NE」「RT-200KI」に接続できる端末(アナログ電話機・フレッツフォンVP100/1000/1500・ひかりパーソナルフォンWI-100HC)合計上限数は5台です。
- ★「AD-200SE/AD-200NE」「RT-200KI」の仕様・注意事項詳細については、各端末の取扱説明書をご参照ください。

## 「追加番号」ご契約時の「AD-200SE/AD-200NE」 「RT-200KI」の初期設定について

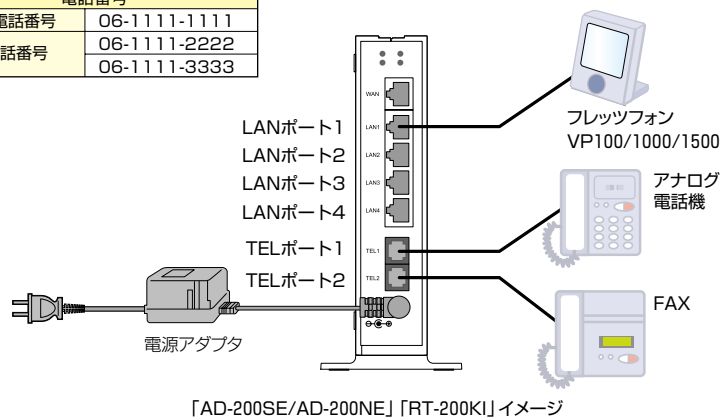
追加番号を契約した場合のひかり電話対応VoIPアダプタ/ルータの設定状態(初期設定)は以下の通りです。

- ・発信電話番号:契約者電話番号
- ・着信電話番号:契約者電話番号および追加番号の全電話番号

### ◇設定事例

- ・追加番号を1電話番号契約
- ・アナログ電話機、FAX、フレッツフォンを接続

電話番号	
契約者電話番号	06-1111-1111
追加電話番号	06-1111-2222 06-1111-3333



- ★内線番号、発信番号等の設定についての詳細は、「AD-200SE/AD-200NE」および「RT-200KI」の取扱説明書を参照してください。
- ★「AD200SE/AD200NE」および「RT200KI」の設定変更には、ひかり電話対応VoIPアダプタ/ルータの再起動が必要になります。
- ★フレッツフォンVP100/1000/1500やひかりパーソナルフォンWI-100HCを接続する場合は、別途各端末への設定が必要になります。
- ★AD-200SE/AD-200NE用無線LANカードをご利用の場合は、別途無線LANカードに同梱の「まるごと設定ツール」にて設定が必要になります。

### 初期設定

ポート 内線番号	アナログポート1 1	アナログポート2 2	LANポート1 3
着信電話番号	06-1111-1111 06-1111-2222 06-1111-3333	06-1111-1111 06-1111-2222 06-1111-3333	06-1111-1111 06-1111-2222 06-1111-3333
発信電話番号	06-1111-1111	06-1111-1111	06-1111-1111

### 設定変更例

接続端末	アナログ電話機	FAX	フレッツフォンVP1000
ポート 内線番号	アナログポート1 1	アナログポート2 2	LANポート1 2
着信電話番号	06-1111-1111	06-1111-1111 06-1111-2222	06-1111-2222 06-1111-3333
発信電話番号	06-1111-1111	06-1111-2222	06-1111-3333

- ★1つの接続ポートに発信電話番号として設定できる電話番号は1つです。また、発信電話番号として設定できるのは、その接続ポートの着信電話番号として設定されている電話番号に限りです。

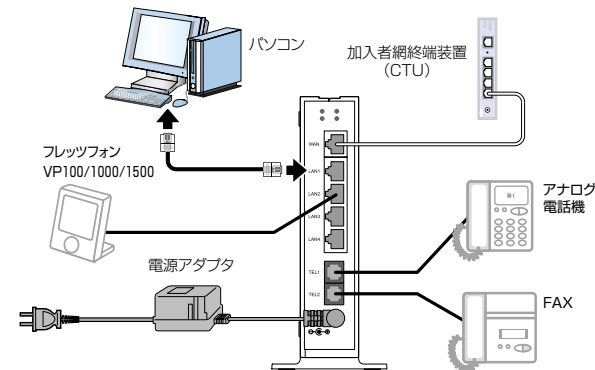
## 設定方法 AD-200SE/AD-200NEの場合※

フレッツ・光プレミアム/フレッツ・光マイタウンをご利用のお客さまがご利用いただく「AD-200SE/AD-200NE」の設定方法を説明します。

※「RT-200KI」の設定方法については、「RT-200KI取扱説明書」をご確認ください。「AD-200SE/AD-200NE」の設定方法等詳細については「AD-200SE/AD-200NE取扱説明書」をご確認ください。

### 1. パソコンとの接続

本商品にアクセスするには、パソコンを接続する必要があります。  
本商品のLANポートとパソコンのLANポートをLANケーブルで接続します。



- お願い** 本項目での説明は、AD-200SE/AD-200NEを設定するためにパソコンを接続しています。インターネットへの接続や、NTT西日本が提供する各種アプリケーションサービスを利用する場合は、加入者網終端装置(CTU)にパソコンを接続します。  
★詳しくは最新の「加入者網終端装置(CTU)ガイドブック」をご参照ください。

### 2. 設定Web画面の表示

Webブラウザで本商品にアクセスすることで、管理メニューが表示されます。  
設定の変更や、ご使用中の機器状態の確認ができます。

- お知らせ** 本商品へアクセスする場合は、パソコンの設定を行ったうえで、Webブラウザからアクセスしてください。

- 1 Webブラウザを起動します。
- 2 Webブラウザのアドレス欄に、下記のアドレスを入力し、Enterキーを押します。

AD-200SE の場合	<a href="http://192.168.1.1/">http://192.168.1.1/</a>	AD-200NE の場合	<a href="http://ntt.setup/">http://ntt.setup/</a>
-----------------	---	-----------------	---

### お知らせ

本商品からDNSサーバアドレスが取得できていれば、<http://ntt.setup/>でもアクセスできます。  
ネットワークパスワードの入力画面が表示されます。

- ★ご使用のWebブラウザやOSのバージョンによって画面表示は異なりますが、入力が必要な項目は同じです。



## AD-200SEの場合

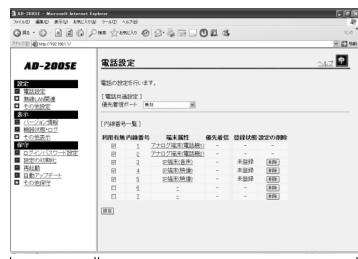
### 3 次のユーザー名およびパスワードを半角で入力し、OKをクリックしてください。

- ・ユーザー名:admin
- ・パスワード:admin



**お願い** このユーザー名、パスワードは初期値です。運用開始時には、セキュリティの観点から、ユーザー名とパスワードを変更して使用されることをお勧めします。なお、本商品のLAN側IPアドレスやログインのパスワードを忘れた場合は、AD-200SEの取扱説明書の「本商品の初期化」等を参照し、初期設定に戻してご使用ください。

### 4 本商品の管理メニューが表示されます。



管理メニューは、メニューフレームと操作フレームに分かれています。メニューフレームから、「設定」「表示」「保守」の各メニューを選択すると、操作フレームに設定ページや関連情報が表示されます。

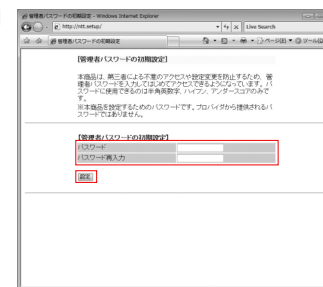
**お願い**

- ・操作フレーム右上にある マークをクリックすると、各ページのヘルプが表示されます。
- ・説明に使用している画面表示は、お使いのWebブラウザやOSバージョンによって異なります。
- ・お使いのWebブラウザやWebブラウザの設定により、説明されている操作を行った際に、Webブラウザが以前に保存していた内容を表示する場合があります。この場合は、Webブラウザのインターネット一時ファイル(キャッシュ)を削除してから、画面を更新してください。(詳しくは、各Webブラウザのヘルプをご参照ください。)
- ・回線の状況や設定によっては、設定内容がWebブラウザに表示されるまでに時間がかかる場合があります。
- ・Webブラウザの(戻る)、(進む)や、(更新)のボタンを使用しないでください。本商品への操作が正しく行われない場合があります。

## AD-200NEの場合

### 3 パスワードの初期設定をしてください

管理者パスワードの初期設定を行い、「設定」をクリックしてください。



画面にしたがって任意の文字列(半角英数字で最大64文字まで)を入力してください。管理者パスワードは、本商品を設定する場合に必要となりますので、控えておいてください。

### 4 次のユーザー名およびパスワードを半角で入力し、OKをクリックしてください。

- ・ユーザー名:user
- ・パスワード:設定した管理者パスワード



**お願い** 本商品のLAN側IPアドレスやログインのパスワードを忘れた場合は、AD-200NEの取扱説明書の「本商品の初期化」等を参照し、初期設定に戻してご使用ください。

### 5 「Web設定」のトップページが表示されます。



メニューの「電話設定」から「ひかり電話共通設定」を選択し、「ひかり電話共通設定」画面で設定をしてください。

**お願い**

- ・説明に使用している画面表示は、お使いのWebブラウザやOSバージョンによって異なります。
- ・お使いのWebブラウザやWebブラウザの設定により、説明されている操作を行った際に、Webブラウザが以前に保存していた内容を表示する場合があります。この場合は、Webブラウザのインターネット一時ファイル(キャッシュ)を削除してから、画面を更新してください。(詳しくは、各Webブラウザのヘルプをご参照ください。)
- ・回線の状況や設定によっては、設定内容がWebブラウザに表示されるまでに時間がかかる場合があります。
- ・Webブラウザの(戻る)、(進む)や、(更新)のボタンを使用しないでください。本商品への操作が正しく行われない場合があります。

★その他の機種ユーザー名とパスワードにつきましては、各端末の取扱説明書をご確認ください。

### 3. 電話設定

電話設定画面では、本商品に接続する端末機の設定を行います。

#### 1 メニューフレームの『電話設定』をクリックします。

操作フレームに電話設定画面が表示されます。



#### 1 優先着信ポート

優先的に着信するTELポートを選択します。

- ・アナログ端末（電話機1）：TEL1ポートに接続した電話機を優先的に呼び出します。
- ・アナログ端末（電話機2）：TEL2ポートに接続した電話機を優先的に呼び出します。
- ・無効：優先着信を行いません。（初期値）

#### お知らせ

- ・本機能の設定を有効にした場合、IP端末はご利用になれません。IP端末をご利用になる場合は本機能の設定を無効にしてください。
- ・本機能の設定を有効にした場合、割込音通知はご利用になれません。割込音通知をご利用になる場合は本機能の設定を無効にしてください。
- ・優先着信設定はTELポート1～2に接続された電話機に対して有効です。

#### 2 利用有無

内線端末として利用する端末を選択します。

#### お知らせ

当該内線番号で通話中にチェックを外すと通話が切断されます。

#### 3 内線番号

端末に割り当てられた内線番号を表示します。『内線番号』をクリックすると、設定画面が表示されます。

#### 4 端末属性

接続されている内線端末の属性を表示します。『端末属性』をクリックすると、設定画面が表示されます。

#### 5 優先着信

優先的に着信するTELポートの選択状態を表示します。

- 「優先」：優先着信ポートに設定されている。
- 「非優先」：他のアナログポートに設定されている。
- 「 - 」：優先着信ポートが無効に設定されている。

#### 6 指定着信

指定着信番号を設定可能とし、特定の通信機器に着信させる状態を表示する。

- 「有効」：サブアドレス機能が有効に設定されている。
- 「 - 」：サブアドレス機能が無効に設定されている。

#### 7 登録状態

内線端末から本商品への内線登録状態を表示します。

- 「未登録」：現在利用できない状態（内線端末に本商品と接続するための設定が未設定）
- 「登録済み」：現在利用できる状態
- 「 - 」：現在利用できない状態

#### 8 設定の削除

『削除』をクリックすることで、内線端末の登録情報を削除します。ただし、内線番号は初期化されません。

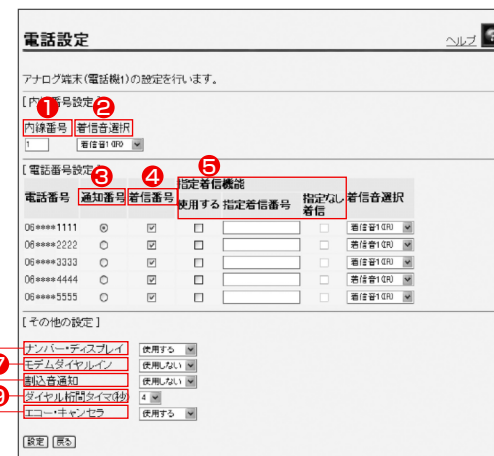
#### お知らせ

当該内線番号で通話中に『削除』をクリックすると通話が切断されます。

#### 2 メニューフレームの『電話設定』をクリックします。

設定する「内線番号」をクリックします。  
対応する電話設定画面が表示されます。

アナログ端末設定画面



#### 1 内線番号

内線番号として使用する電話番号を1～99の範囲で設定してください。

#### お知らせ

- ・0もしくは00を設定することはできません。
- ・重複した内線番号は設定できません。

#### 2 着信音選択

外線や内線からの着信時に、アナログ電話機の着信音を選択できます。  
「IR(リン・リン)」と「SIR(リン・リン)」のどちらかを選択できます。



★電話番号欄にはお客様の  
ご契約電話番号が表示されます

#### 設定方法

- 着信音を設定したい電話機の『電話設定』画面を表示させます(上図)。
- [内線番号設定] の着信時の「着信音設定」で内線からの着信に対する着信音を設定します。
- [電話番号設定] の着信時の「着信音設定」で外線からの着信に対する着信音を設定します。
- 最後に「設定」をクリックします。

#### お知らせ

- ・「SIR」を選択した場合、電話機のメロディ着信機能が正常に動作しない場合があります。その場合は「IR」に設定してください。
- ・実際の呼出音は使用される電話機によって異なります。

### ③ 通知番号

「契約者電話番号」および「追加電話番号」の中から1つの電話番号を発信電話番号として設定できます。

電話番号	通知番号	着信番号	指定着信機能 使用する	指定なし 指定着信番号	着信 着信	着信音選択
06****1111	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	着信音1 (GPO)
06****2222	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	着信音1 (GPO)
06****3333	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	着信音1 (GPO)
06****4444	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	着信音1 (GPO)
06****5555	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	着信音1 (GPO)

★電話番号欄にはお客様の  
ご契約電話番号が表示されます

#### 設定方法

- 発信者番号通知を設定したい電話機の「電話設定」画面を表示させます(上図)。
- 「電話番号設定」の「通知番号」で外線発信時の通知番号を選択します。
- 最後に「設定」をクリックします。

### ④ 着信番号

契約している電話番号のうち、この端末への着信番号として使用する番号を選択します。

着信に対して、複数の電話機を呼び出すことができます。

一斉着信：ひかり電話対応VoIPアダプタに接続されたすべてのアナログ電話機、IP端末を呼び出します。

着信番号選択：ひかり電話対応VoIPアダプタに接続されたアナログ電話機、IP端末から選択して呼び出します。

#### 設定方法

- 着信させたい電話機の「電話設定」画面を表示させます(上図)。
- 「電話番号設定」の「着信番号」で、この電話機に着信させたい電話番号を選択します。  
一斉着信させる場合、すべての電話機で同様の設定を行います。
- 最後に「設定」をクリックします。

#### お知らせ

- ・他の端末設定画面で、同じ電話番号を選択することができます。
- ・その場合、複数の電話機から同時に着信音が鳴ります。

### ⑤ 指定着信

指定着信機能の“使用する”チェックボックスにチェックを入れた電話番号が指定着信対象の電話番号になります。

「有効」：サブアドレス機能が有効に設定がされている。

「-」：サブアドレス機能が無効に設定されている。

電話番号	通知番号	着信番号	指定着信機能 使用する	指定なし 指定着信番号	着信 着信	着信音選択
06****3270	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	12345	<input type="checkbox"/>	着信音1 (GPO)
06****3376	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	着信音1 (GPO)
06****3379	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	着信音1 (GPO)
06****3382	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	着信音1 (GPO)

#### 設定方法

- 指定着信機能を利用する場合はチェックを入れてください。初期値はチェック無し(使用しない)です。
- 指定着信番号(1～19桁の数字)を半角で入力してください。
- 相手方からの発信に指定着信番号がない場合にも着信を受ける場合には、「指定なし着信」にチェックします。

### ⑥ ナンバー・ディスプレイ ☆

ナンバー・ディスプレイ機能(発信者の電話番号を表示する機能)を使用するか設定します。サービス契約および、接続した端末がナンバー・ディスプレイに対応している必要があります。

- ・使用する **初期設定**
- ・使用しない

### ⑦ モデムダイヤルイン ☆

電話の着信時にモデムダイヤルイン(着信番号情報をモデム信号として通知する機能)を使用するか設定します。着信した電話番号をモデム信号としてアナログ通信機器に送信します。FAX付き電話機でFAXと電話を別の電話番号で呼び分けるときなどに使います。接続した端末がモデムダイヤルインに対応している必要があります。

- ・使用する
- ・使用しない **初期設定**

### ⑧ 割込音通知 ☆

「複数チャンネル」契約時に、通話中の着信を割込音にて通知するか設定します。

- ・使用する
- ・使用しない **初期設定**

※2回線とも通話/通信中の場合は、割込音は通知されません。

「RT-200K」の初期設定は、割込音通知が「使用する」になっております。

### ⑨ ダイヤル桁間タイマ(秒)

ダイヤルを入力してから、次のダイヤルの入力待ち状態を満了するまでの時間を選択します。設定された秒数以内にダイヤル入力がない場合は、入力済のダイヤル番号で発信します。

- ・4～8秒(初期設定は4秒)

「RT-200K」は初期設定の4秒から変更できません。

### ⑩ エコー・キャンセラ

ファクス通信時にエコー・キャンセラを使用するか設定します。ファクス通信が正常にできない場合は「使用しない」に設定してお試しください。

- ・使用する **初期設定**
- ・使用しない

### ⑪ テレビ電話

「フレッツフォンVP100/1000/1500」及び「クルリモ(ひかりホームカメラ HC-1000)」を接続することで、FOMA®やひかり電話のテレビ電話ご契約者とテレビ電話がご利用できます。

※別途、テレビ電話の契約が必要です。

以下の項目はお客様ご自身で内線番号の設定を行う場合を除き、設定を変更しないでください。

内線番号	3
端末属性	IP端末(音声)
ダイヤル拡張設定	IP端末(音声)
ユーザID	IP電話機(映像)
パスワード	

[設定] [戻る]

#### 設定方法

- テレビ電話で利用したいIP端末の「電話設定」画面を表示させます(上図)。
- 「内線番号設定」の「端末属性」を「IP端末(映像)」にします。
- 最後に「設定」をクリックします。

「フレッツフォンVP100/1000/1500」及び「クルリモ(ひかりホームカメラ HC-1000)」につきましても別途設定が必要です。詳細は「フレッツフォンVP100/1000/1500」及び「クルリモ(ひかりホームカメラ HC-1000)」の取扱説明書をご参照ください。

☆「ナンバー・ディスプレイ」「モデムダイヤルイン」「割込音通知」の設定は、TEL1/TEL2ポートに接続した電話機からも行うことができます。設定方法については以下のとおりです。

### 電話機による設定方法

**1** 電話機のハンドセット(受話器)を取りあげると「ツー」という発音音が聞こえます。



**2** プッシュボタンを押して設定する



**3** 「フブ、フブ、…」という受付音が聞こえたら、ハンドセット(受話器)を置く



電話機から行った設定はすぐに有効になります。

設定開始 \* \* \* \* 9 9

設定終了 # #

設定継続 #

①TELポート

①	TEL1ポート
②	TEL2ポート

②機能

ダイヤル	意味
* 9 ①	ナンバー・ディスプレイ
* 9 ②	モデムダイヤルイン
* 9 ③	割込音通知

③設定値

ダイヤル	意味
* ①	使用する
* ②	使用しない

#### 【設定例】

TEL1ポートの「ナンバー・ディスプレイ」を「使用しない」にする

\* \* \* \* 9 9 ① \* 9 ① \* ② # #

電話機からの設定開始を示す ②機能 ③設定値 設定終了を示す

TEL1ポートの「ナンバー・ディスプレイ」を「使用しない」にし、TEL2ポートの「モデムダイヤルイン」を「使用する」にする

TEL1でナンバー・ディスプレイを「使用しない」(設定1)

\* \* \* \* 9 9 ① \* 9 ① \* ②

# ② \* 9 ② \* ① # #

TEL2でモデムダイヤルインを「使用する」(設定2)

設定継続 設定終了

★「TELポート」「機能」「設定値」の組を1つの設定として、6組までの設定を一度に行うことができます。設定区切りには「#」を押します。

### 注意事項

- IP端末(フレッツフォンVP100/1000/1500、ひかりパーフェクトフォンWI-100HC)から設定を行うことはできません。
- ダイヤル式の電話機からは設定できません。(プッシュ信号送出機能をもつ電話機のみ設定可能)
- 設定ボタンを押した後に「ピーピー」という高い音が聞こえる場合は、設定内容が誤っています。受話器を置いて設定をやり直す必要があります。
- 6組以上の設定を行った場合や、設定ダイヤルを途中で間違えた場合、すべてのダイヤルが無効になります。
- 通話中や転送・保留操作中の電話機から設定はできません。
- 設定の反映にひかり電話対応VoIPアダプタ/ルータの再起動は必要ありません。

## 内線通話のご利用方法

**1**

電話機のハンドセット(受話器)を取り上げます。ハンドセット(受話器)から「ツー」という発音音が聞こえます。



**2**

相手の内線番号をダイヤルします。

呼出音が聞こえます。相手先が通話中だった場合は、「ツーツーツー」という音が聞こえます。



**3**

相手の方が出たら、会話をします。

**4**

会話が終われば、ハンドセット(受話器)を置きます。



#### お知らせ

続けてひかり電話や内線をご利用になる場合は、ハンドセット(受話器)を3秒以上置いたあとにダイヤルしてください。

## 内線転送のご利用方法

**1**

通話中、フッキングします。

フックスイッチ(受話器をおくところ)は下までボン、フックボタンは軽くボンと押してください。

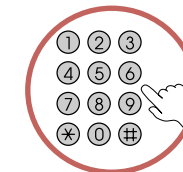


(フックボタンを「フラッシュ」「@」等と表示している電話機もあります。)

**2**

相手の内線番号をダイヤルします。

呼出音が聞こえます。



**3**

相手の方が出たら、ハンドセット(受話器)を置きます。